

137年の歴史と友に...

小戸神小学校閉校

小戸神小学校 校歌

國分津宜子 作詞
郡司 好男 作曲

一 日影山晴れて くもなき
まどかなる 平和をのぞみ
健康にのびゆくいのち
みなぎりて 励むまなび舎
もろ共に 友よたゝえん
あゝ 小戸神小学校

二 東堂のかねの ひびきの
すみ渡る 真理をきわめ
果てしなく伸びゆくいのち
もえ立ちて になう使命に
もろ共に 友よたゝえん
あゝ 小戸神小学校



出席者全員で校歌を斉唱



別れのことは 國分崇宏さん

小戸神小学校の閉校式が3月27日、同校体育館において、在校生、卒業生、小戸神行政区関係者など約200人が出席し行われました。

閉校式では、穴戸町長が「大規模校を凌駕する立派な成績をあげた児童の皆さんの努力を讃えるとともに、本校発展のためにご尽力くださった関係者の皆さまに感謝申し上げます」と式辞を述べ、車田輝治校長が「小戸神小学校の子どもたちが真っ直ぐに力強く成長することを願っています」とあいさつしました。

また、児童を代表して國分崇宏さん(6年)が「思い出のたくさん詰まった母校がなくなることはとても寂しく悲しいことです。でも、僕たち小戸神小学校



校旗返納 春山南苗さん

最後の10人は新しい一歩を踏み出し、先輩に笑われないよう精一杯の努力をします」と別れのことを述べました。

続いて行われた校旗返納では、車田校長と春山南苗さん(6年)から、町長に校旗が手渡されました。

このあと、全員で校歌を歌い、最後の思い出を胸に刻みました。式典に引き続き、小戸神小学校閉校記念実行委員会による記念式典が行われ、児童全員で、一年間の活動をスライドと俳句で表現した「小戸神の四季」を披露したほか、保護者による合唱が行われました。

会場では、恩師や同級生との再会を懐かしむ様子が見られました。



保護者の皆さんによる合唱



懐かしい思い出がよみがえります